

豊かな大地が育てた恵み、守られてきた自然に息づく動植物、人から人へと伝えられた伝統の技、くつろぎと楽しみを与えてくれるスペースなど、私たちの町の「お国自慢」をご紹介します。



レッドポアロー (赤ねぎ)

普通のネギの白い部分が鮮やかな赤紫色をしているレッドポアローは、独特の風味と甘さがあり、葉の部分まで柔らかく、生でも美味しく食べられます。

旬は10月から2月で、霜が降る頃に甘さが増し、鍋物やサラダにして食べると最高です。町内でも那珂川の沖積土がある一部の地域でしか栽培できず、2008年には希少価値が認められスローフード協会の味の箱舟に認定されました。



川魚

那珂川は、アユ漁が盛んで漁獲量は日本一を誇ります。毎年6月の解禁日になると各地から釣りが訪れ、9月にはアユ釣り全国大会も開催されています。また、秋にはサケが遡上し、古くからサケ漁が行われています。その他にもオイカワ(ヤマベ)やウグイ(アイソ)などの川魚が生息しています。



古内茶

奥久慈茶・猿島茶と並び茨城三大銘茶として知られる古内茶。かつて、徳川光圀公が清音寺の境内で栽培されていた茶を飲み、その味に感嘆して詩を詠まれ、「初音」と名付けました。当時は、清音寺の境内だけに栽培する決まりでしたが、光圀公のすすめで、古内地区一帯で栽培されるようになりました。「初音」の母木は今も清音寺の境内に残っています。



常陸秋そば

茨城の在来種から選りすぐりの種を選抜して育成された「常陸秋そば」は、品質日本一と呼び声も高い茨城県の奨励品種です。そば独特の香りと風味、甘みがあり全国の有名そば職人から高い評価を得ています。挽きたて、打ちたて、ゆでたての味は格別です。



コシヒカリ

茨城を代表する美味しい銘柄米コシヒカリ。6月の豊富な降雨量、7・8月の晴天率の高さ、9月の乾燥した空気など、栽培に適した自然条件が美味しいお米に育てます。ふんわりとした弾力と粘り、噛むほどに甘味があり、冷めても美味しいのが特徴です。



果物

ブドウ・ナシ・リンゴ・イチゴ・ブルーベリーなどの特産品があり、町内の直売センターなどで販売されています。また、真っ赤に熟した地元産の新鮮なリンゴやイチゴでつくった無添加・無着色の手作りジャムも人気です。



城里物語 笑顔その11

平成8年に試験栽培で植えた100本のブルーベリーが、今では4,000本になりました。6月中旬から9月上旬にかけて40品種が次々と大粒の実を結び、完熟のブルーベリー摘みが楽しめます。栽培を始めたいきっかけは、この地域に多い遊休地を活用し、地域を元気にしたかったからです。それには、無農薬栽培ができ、健康にも良く、高齢者も収穫に参加できるものということでブルーベリーに着目。磯野地区の関東ローム層の土壌と、日当たり・水はけ・風通しのよさが栽培に最適でした。

シーズン中は、子ども会や老人施設など多くの皆さんが訪れ「おいしいね」と、摘みたてを味わっています。今後は観光農園として充実させ、都市と農村との交流を図っていきたいと思います。

大粒のブルーベリーは
城里の新しい特産品。



磯野ブルーベリー園 (富永Akiko農園)
富永 慶一さん (63歳)
昭子さん (63歳) 磯野

道の駅かつら

毎朝、地元の農家から運び込まれる新鮮な農産物や加工品・工艺品などを直売しています。郷土料理コーナーでは、地元のそば粉で打ったそばも味わえます。地元素材でつくったジェラートは、イチゴ・バニラ・ゴマ・抹茶など味も豊富です。



物産センター山桜

城里産の新鮮な農産物や山菜などを直売。地元産のそば粉で打ったそばや、うどんが好評です。城里特産のやぶきた茶を使用したソフトクリームは、ここでしか味わえない名物です。

花 菖蒲

下青山の約2,100平方メートルの敷地に、休耕田を利用してつくられた青山花しょうぶ園があります。毎年6月には、ボランティアの皆さんが丹精して育てた12,000株もの花菖蒲が咲き誇り多くの見物客で賑わいます。



ゲンジボタル

ホタルの中でも一番大きく、ひときわ明るい光を発するゲンジボタル。古くから初夏の風物詩として親しまれていますが、今でも岩船地区をはじめ、町内のいくつかの地点でみることができます。幼虫の生息する清流が残されていることの証しです。



栗 野春慶塗

日本三大春慶に数えられる伝統漆工芸品。室町時代中期に稲川山城守源義明が、旧桂村（現城里町）で付近の漆やヒノキを利用して始めたと伝えられています。春慶塗とは、器物に透明な漆を塗り、木目が美しく透けるように仕上げる技法で、現在は19代目の稲川武男さん（県指定無形文化財保持者）と長男の義一さんの2人が伝統を守り伝えています。

桂の雛人形

かつて小佐畑喜士が雛人形の産地と知られた水戸で修行をし、戦後、阿波山で製造をはじめ桂の雛人形が誕生しました。藁を高圧で固めた藁胴に手足を付け、一つひとつ吟味された素材の衣装を着せ、表情豊かな雛人形が完成します。手づくり雛人形の製造は、全国的にも少なくなっていて、平成3年には茨城県郷土工芸品に指定されました。



城里物語 笑顔その12

今から約80年前に、私の祖父が旧桂村で雛人形づくりを始め、桂雛と称するようになってからは45年になります。祖父から受け継いだ理に叶った昔ながらの製作工程を守り、生地質感や色合いに注意をはらい、またその特色が引き立つデザインと着付を心がけて製作しています。

城里町の豊かな季節の表情は、色々なアイデアを与えてくれ、人形のコンセプトやストーリーづけなどの手助けをしてくれることがあります。また場所的にも水戸インターから近いので、県南や都内からのお客様にも便利です。雛人形といえば桃の節句ですが、これからは節句にとらわれないインテリアとしての桂雛づくりを少しずつ開拓できればと考えています。

桂雛の伝統美と 技を受け継いで。



小佐畑人形店
小佐畑 孝雄さん (37歳)
阿波山



那珂川

町の東部を流れる那珂川は、アユ釣りのメッカとして知られるだけでなく、古くからサケの遡上する川としても有名です。また、関東でも貴重なカヌーポイントとなっています。河原では新緑の季節から秋にかけて、バーベキューなどアウトドアライフを楽しむ人々が賑わいます。

御前山県立自然公園

茨城と栃木の県境を縦走る鶏足山塊は、人気の山歩きコースです。中でも一番高い鶏足山からは、日光連山など雄大な景色を眺め、山頂から見る初日の出は最高です。また、御前山と那珂川の織り成す景観は、京都の嵐山に似ていることから「関東の嵐山」と呼ばれ親しまれています。景観だけでなく一帯にはめずらしい動植物も多く、自然観察をしながらハイキングが楽しめます。



ホロルの湯

ホロルの湯は、本館棟・温泉浴場棟・プール棟の3つが一体となった複合施設です。湯の泉質は、子どもや高齢者の身体にもやさしいアルカリ性単純温泉。浴室は、大浴場、露天風呂、薬湯のほか、体が不自由な方のための浴室が完備されています。この他に超音波流水マシンを備えた温水プールや幼児プールもあり、1日中楽しむことができます。



キャンプ場

城里町には3つの野外活動センターがあります。いずれもバーベキュー設備完備で、少人数でも団体でも楽しめます。ふれあいの里は、オートキャンプ場があり、バーベキューやキャンプ用品のレンタルも充実しています。うぐいすの里は、サッカーや野球の試合もできる広いグラウンドや長いすべり台など遊べる施設が人気。山びこの郷は、そば打ちやコンニャクづくりを体験することができます。

ゴルフ場

城里町には7つのゴルフ場があり、県内はもちろん、首都圏からも多くのゴルファーが訪れます。起伏に富んだ戦略的なコースや、フラットで広々としたコースなど、自然環境を生かしてコースが設計されています。常磐自動車道水戸インターチェンジから近いことも魅力のひとつです。



天文台

ふれあいの里天文台は、本格的な大型望遠鏡を使って天体観測ができる施設です。晴れた夜には、口径400ミリメートルのニュートン式反射望遠鏡で惑星や星雲、星団などを観察できます。ビデオ上映や天文同好会による星空解説も行われています。



指定重要文化財



小松寺の寺宝とされている「浮彫如意輪観音像」(左)は、平重盛の念持仏(守り本尊)として紀州高野山から授けられたと伝えられています。唐(中国)時代の作で日宋貿易による渡来品との説が有力です。また、薬師寺の「木造薬師如来坐像及び両脇侍像」(右)は、地方的な作風を残した秀作と高く評価されていて、毎年元旦と4月8日の花祭りに開帳されます。

黒澤止幾 (1806年~1890年)

幕末3女傑と言われる黒澤止幾は夫と死別後、錫高野の実家に戻り行商などで生活を支える一方、俳諧や狂歌を学び、自宅の寺子屋を継ぎ郷里の子弟の教育に尽力しました。安政6年、水戸藩主徳川斉昭が安政の大獄で罰せられると雪冤のため単身上京して朝廷に長歌を献上。大阪で幕府方に捕えられ江戸送りとなりましたが、詮議後追放され帰郷。再び自宅の私塾で教え、明治5年に学制発布されると自宅を小学校として開放しました。日本初の女性小学校教師です。



桜田門外の変

幕末の動乱期に、水戸藩の尊王攘夷派の浪士が引き起こした「桜田門外の変」。大老井伊直弼襲撃を決行した18人の志士には、城里町にゆかりのある鯉淵要人、増子(大畠)金八も加わりました。



「桜田事変絵巻(襲撃場面)」彦根城博物館蔵

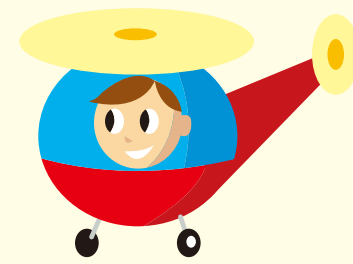
城里物語 笑顔その13

幼なじみ6人で、子どもの頃の遊び場だった鶏足山の環境保全に取り組んでいます。鶏足山は城里町で一番高い山で、東に大平洋、西に男体山、南に富士山・筑波山、北は那須連山とほぼ360度の眺望が楽しめます。しかし、栃木側からの登山道はあっても、茨城側にはなかった。そのため多くの人たちが登れる山にしようと、ハイキングコースを新設・整備し、山頂の祠を復元、案内板の設置や鶏足山にまつわる弘法大師伝説の保存などを行ってきました。最初はけもの道のような道しかないとこを、篠や木を切り、道を開いてコースを作りました。今後も整備を続けながら、町内や周辺地域はもちろん、都会の人との交流が生まれる観光拠点にしていきたいです。

城里一の山、 山頂からの眺望は絶景。



鶏足山環境保全グループ代表
飯村 今朝男さん(72歳)
上赤沢



城里町役場
石塚1428-25 TEL.029-288-3111



城里町桂支所
阿波山176 TEL.029-289-2211



城里町七会支所
徳蔵637 TEL.0296-88-3111



城里町立桂図書館・郷土資料館
阿波山173-2 TEL.029-289-4946



特産品直売センター「かつら」
御前山37 TEL.029-289-2334



物産センター「山桜」
小勝80 TEL.0296-88-2300



栃木県
茂木町



城里町健康増進施設
ホロルの湯
下古内1829-3
TEL.029-288-7775



城里家族旅行村
藤井川ダムふれあいの里
上入野4384 TEL.029-288-5505



グリーン桂
うぐいすの里
鍋高野2391 TEL.029-289-4321



山びこの郷
徳蔵399 TEL.0296-88-3157

常陸大宮市

那珂市

水戸市

笠間市